

## 傍聴席からひとこと

No. 49



佐々木 茉祐 さん

町議会を傍聴して思ったことは、山田町にも幾多の課題があり、それを解決するためにさまざまな方策を議会の方々は考えているということです。そして、課題の単純な解決は困難であることです。おそらく、議会に臨む際、質問する方も答弁する方も、膨大な量の情報をそれぞれ用意されているのでしよう。それを思うと、傍聴した議会はとても自分にとって勉強になる場だったのだと実感しました。

私は山田町に問題は少ないと考えていたので、具体的な町の問題を聞くことができる良い機会となりました。



佐々木 アンナ さん

傍聴する機会を頂き、初めて山田町の議会を聴くことができました。

議会では、条例案や予算案に対する議決があり、また一般質問では多くのことを質問や提案していて、議会とはどのようなことを行っているのか理解することができました。

織笠大橋に歩道がないという問題の指摘や町道の舗装復旧工事のやり方など、復興事業についての具体的な発言があり、議員の役目を知ることができました。

今回の議会傍聴を経験し、山田町以外の市町村の議会も見てみたいと思えました。

## 皆さんで議会を傍聴してみませんか

議会での一般質問や議案審議などを通じて、町の課題や将来の方向が見えてきます。皆さんで議会を傍聴してみませんか。

傍聴の手続きは、傍聴申出書に住所、氏名を記入するだけの簡単なものです。

詳しい開催日時等については、議会事務局（電話0193-82-3111 内線511）へお問い合わせください。



6月定例会では山田高校の3年生が傍聴に訪れました。

**次の定例会は9月5日（水）に開会する予定です。お気軽にお越しください。**

## あとかき

▼今回の「議会だより」は6月定例会を中心に作成しました。月日が過ぎるのも早いもので一年の半分が過ぎました。▼新潟県の小2女児殺害事件、本町もひとつではないかと思われました。抵抗できない子どもを狙った卑劣な事件は、昨年3月の千葉県松戸市、小3女児殺害事件のことが記憶に消えていないうちの出来事です。犠牲になった児童、親御さんの無念を考えると憤りを感じ得ません。このような事件が起きるたびに地域の安全について深く考えさせられます。町民一人一人が安全安心な町づくりを考え、住みよい町にしたいものだと念願します。▼今号も議会と住民を結ぶことができ、内容であると思いますので、ご愛読して下さるようお願いいたします。（関）

### 発行責任者

議長 関 木田

副委員長 佐藤 貴子  
委員長 菊地 光也  
副委員長 川 淑明

### 議会広報編集特別委員会

吉川 淑明  
佐藤 光也  
木田 貴子  
関 貴子